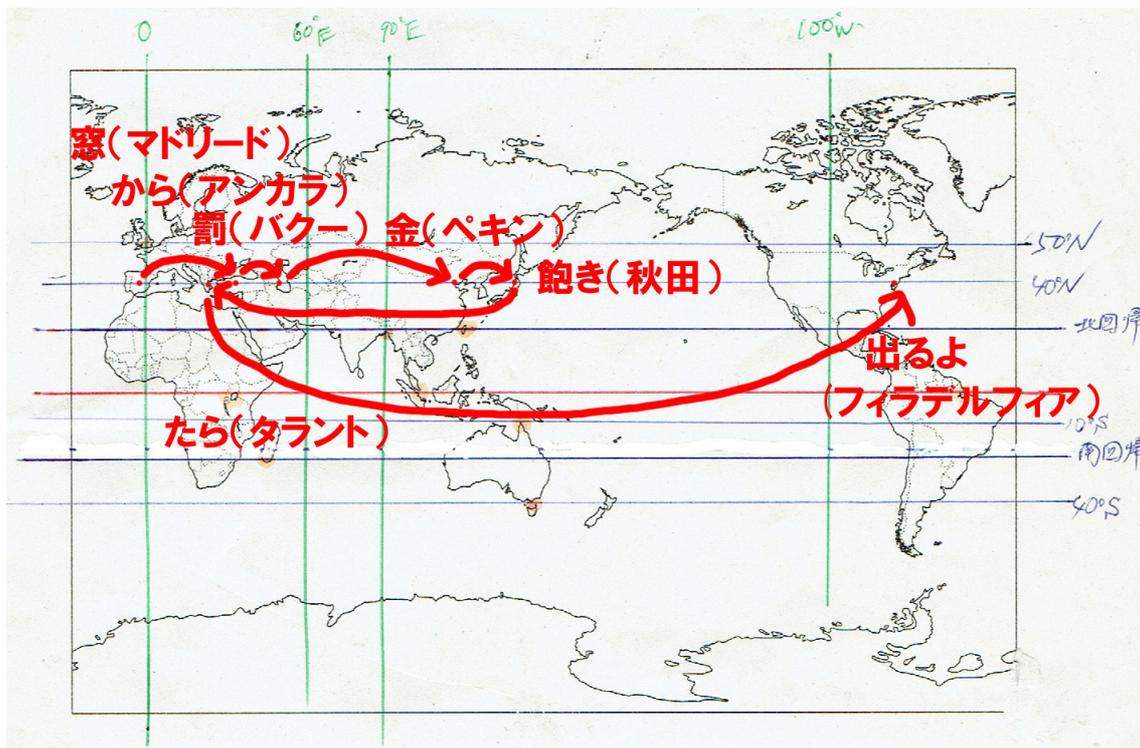


### 窓から罰金 飽きたら出るよ

(解説) マドリード、アンカラ、バクー、ペキン、秋田、タラント、フィラデルフィアという、北緯 40 度を通る主な都市の覚え方です。実際の出題では、北緯 45 度の都市が問われたこともあります。 「稚内は秋田よりも北だな」という具合に、この知識を用いて解くことができます。もちろん地図上で位置を確認しておくことが大切です。



### 春が北♪ 春が北♪ 春小麦が北♪

(解説) 春小麦のほうが冬小麦よりも北で栽培されていることを覚える方法です。春小麦とは春にまいて夏を越して秋に収穫する小麦。冬小麦とは晩秋にまいて冬を越し翌年の春から初夏に収穫する小麦。月数を数えれば分かるように、冬小麦のほうが長い時間をかけて栽培され、品質も上です。しかし冬の寒さが厳しい地方では麦が冬を越せないため、春小麦が栽培されます。北半球の高緯度側イコール北ですから、「春が北」となるわけです。

ここで「じゃあ南半球ではどうなの」という疑問を生徒は持ちます。というより、教師が持たせたいわけです。春小麦が栽培されるのは概ね北緯 45 度から北の地域ですが、南半球には南緯 45 度から南には大陸がほとんどない（南極大陸は別ですよ、もちろん）、南アメリカ大陸の高緯度側は東西の幅がかなり狭くなっていて、内陸とはいっても隔海度は大きくありません。南半球には D 気候（亜寒帯）がない、という地理の重要な知識にも関係してきます。

「春小麦は北半球にしかない」ということもあわせて覚えられる有効なゴロあわせなのです。小麦カレンダーが出題されたときにも役に立ちます。